



報道機関各位

沖縄県立博物館・美術館 管理事務所

10/22 後期展示開幕

復帰50年コレクション展 ^{フッキ} ^{クオリア} **FUKKI QUALIA** —「復帰」と沖縄美術

沖縄県立博物館・美術館（おきみゅー）では、10月22日（土）から復帰50年コレクション展『FUKKI QUALIA —「復帰」と沖縄美術』の後期展示が開幕しました。

「祖国復帰」「本土復帰」「日本復帰」「沖縄返還」…1972年の日本への沖縄施政権返還は様々に表記されますが、沖縄の多くの人々は「復帰」と呼びます。どこへ帰るのかあいまいに響く「フッキ」には、沖縄が歩んだ歴史への複雑な心情がにじむようです。ラテン語であるQUALIA（クオリア）とは、赤いリンゴを見て「赤いと感じる」などの、主観的な経験に基づく感覚だといわれます。「復帰」から50年が経つ現在、沖縄に住む人々の6割は「復帰」を直接には経験していません。

後期展示では、「復帰後」の社会を見つめた作品や作家たちの動きを紹介し、その時々の表現から、「復帰」について考える内容となっています。

主な展示作品



大嶺 信一 《OFF LIMITS》1973年



川平 恵造 《Now... (1)》1980年



喜久村 宏 《解放地》1980年



與那覇 朝大 《斜影》1980年



あなたの沖縄に会う

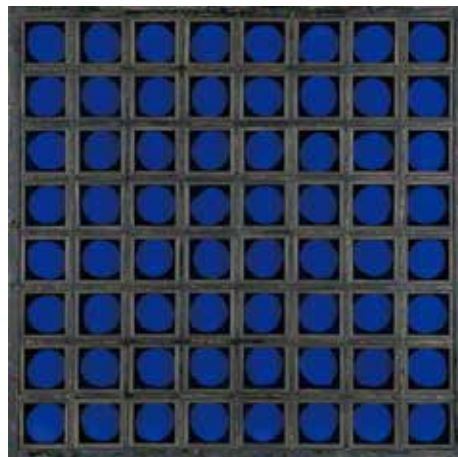
 沖縄県立博物館・美術館
 Okinawa Prefectural Museum and Art Museum

News Release

令和 4 年 10 月 25 日



金城 規克《神遊び》1972 年



栗国 久直《August Moon ~花の終わりに》1999 年



仁添 まりな《火願》2020 年

〈概要〉

展覧会名：復帰50年コレクション展

FUKKI QUALIA — 「復帰」と沖縄美術 [後期]

会 期：2022年10月22日（土）～2023年1月15日（日）

※会期中、一部展示入れ替えがあります

主 催：沖縄県立博物館・美術館

場 所：沖縄県立博物館・美術館 コレクションギャラリー1・2・3

観 覧 料：一般400円／高大生220円／県外小・中学生100円

※県内小・中学生、70歳以上、障がい者手帳をお持ちの方および介助者1名は無料

開館時間：9：00～18：00（金・土は20：00）

※最終入場は閉館の30分前まで

休 館 日：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日が休館）、年末年始


 真喜志 勉《大日本帝国復帰記念》
 1972 年

※ 広報用画像をご希望の方は ms-kinjo@okichura.jp へご連絡下さい。

〈お問い合わせ先〉

沖縄県立博物館・美術館指定管理者（一財）沖縄美ら島財団

企画班 広報営業担当（金城・渡邊）TEL 098-941-1232/FAX 098-941-2392